



服部小学校閉校式

3月の閉校式は、新型コロナウイルス感染防止のため延期しました。この間、開催時期を模索していましたが、感染症の収束が依然見込めない中、**9月20日(日)**、関係者のご協力により、規模を縮小して開催することができました。

輝かしい歴史と伝統を築いてきた多くの卒業生、保護者や地域の方々、学校関係者への感謝の思いを込めて、当日の様子をお届けします。



市長式辞

福山市 枝廣 直幹 市長



本校は、111年間、歴代校長、教職員、地域の方々の並々ならぬご尽力により、輝かしい歴史と伝統を築いてきました。卒業生の皆様は友と過ごした学校生活を、学校関係者、地域の皆様は

子どもの成長とともに歩んだ歴史を、懐かしく思い起こしておられることと思います。

服部小学校では「服部の自然を守る会」のご協力のもと、ほたるの観察、飼育、幼虫の放流など、長年ほたるの学習を続け、ほたる祭でその成果を発表してきました。ほたるの学習は、駅家北小学校に引き継がれ、子どもたちは、新しい友だちとともに、地域の自然や環境保全について学びを深めています。

服部小学校は歴史の幕を閉じますが、児童生徒の皆さん、服部小学校の輝かしい歴史と伝統、人々の思いを、未来へと引き継いでいってください。

私達も、子どもたちが笑顔で楽しく過ごせる社会、市民の皆様が生き生きと暮らしていくことができる社会の実現に全力で取り組んでまいります。

来賓代表あいさつ

服部町内会連合会 坂田 秀磨 会長



大空にそそり立つ蛇円山、中心部を流れる服部川、その清流が注ぐ服部大池、美しい自然に恵まれた環境で、本校は、創立以来111年の歴史と伝統を築いてきました。関係各位の多大なるご尽力、ご支援の賜物であり深く敬意と感謝の意を表します。

近年、少子高齢化により、本校も児童数が大きく減少していました。こうした中で将来を展望し、駅家東小学校と再編する道を選びました。これは、PTAの皆様が何度も協議を重ね、子どもたちの教育環境を整えるために導かれた判断でした。

同窓生においては、母校の閉校は何事にも代え難い寂しさであると拝察します。同時に、駅家北小学校に元気に通学する子どもたちの姿から、希望と喜びを感じ取っておられることと思います。

児童生徒の皆さんは、閉校を前に力を合わせ、有終の美を飾ってくださいました。その努力に心から拍手をお贈りします。

今地域では、「服部小学校の希望の灯を絶やさずことなくともし続けよう」を合言葉に、新たなまちづくりに挑戦しています。これからも皆で、明るく元気なまちづくりに挑戦していきましょう。

式辞

児童代表の言葉

服部小学校 児童代表 甲斐 洗成さん、竹森 彪我さん



【甲斐さん】

今日こうして大好きだった人たちが集まって、閉校式を迎えることができ、ほっとしていると同時に寂しさを感じています。

服部小学校は111年もの間に数多くの卒業生を送り出してくれました。おじいさんやお母さんと同じように、私もこの服部小学校で多くのことを学び、たくさんの思い出を作ることができました。心に残っている思い出の一つに、3人だけで行った修学旅行があります。大阪・奈良・京都への旅は少人数だったからこそできた特別な経験でした。もち焼き集会やほたる祭など地域の人に支えてもらいながら素晴らしい体験ができました。服部小学校は思い出をたくさん作ってくれた最高の小学校です。

【竹森さん】

私は、3年生の2学期に服部小学校へ転校してきました。初めて来た日に、どきどきしながらみんなの前に立った時、優しい笑顔で私を迎えてくれたあの温かい雰囲気は今でも忘れません。

服部小学校で出会えた仲間、そして先生、地域の方々、服部小学校での経験は、私たちを成長させてくれました。かけがえのない思い出を与えてくれました。服部小学校は閉校してしまうけど、みんなの心は「服部っ子」として一つにつながり続けると 생각합니다。私は服部小学校最後の卒業生として、この素晴らしい学校でみんなと学べたことを誇りに思います。

子どもたちの歌声が体育館を包みました。

校歌斉唱



校旗返納

服部小学校の校旗が住元校長から三好教育長へ返還されました。



服部小学校 住元しのぶ 校長



服部小学校教育は、先輩教職員の皆様が創ってこられました。地域の豊かな自然を生かし、特に環境美化教育の分野では、文部科学大臣賞受賞など、地道で力強い教育実践により子どもたちの確かな力となって引き継がれてきました。近年は、社会科と特別活動の研究に取り組み、「学ぶことが面白い」と言う子どもたちの声を励みに、主体的な学びを追究してきました。「学び合い、認め合い、励まし合い」という3つの愛が、大きく花開いた自慢の服部小学校でした。

児童の皆さんは、服部小学校の永い歴史の中の最後の児童となりました。

皆さんの良いところは、気持ちが素直で、どんなことも一生懸命頑張るところ、思いやりがあって優しいところです。駅家北小学校でも、その良さをしっかり発揮し、たくさんの出会いを通して大きく成長してください。

今思うことは、多くの皆様が、服部小学校を丁寧に締めくくり、新しい小学校で気持ち良くスタートが切れるように準備をしてくださったことへの感謝です。皆様の思いは、子どもたちの心に届き、これからの人生の励ましとなり、服部を想う気持ちになると確信しています。

これまで服部小学校を見守り、支えていただいた地域や保護者の皆様、閉校に向けて、ご尽力いただきました全ての関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

校長あいさつ

閉校準備委員会 桐島委員長あいさつ (PTA会長)



5つのありがとうをお伝えして、私のあいさつに代えさせていただきます。

1つ目は服部小学校の先生方です。先生方には感謝の気持ちしかございません。我々の大切な子どもたちを閉校の最後の瞬間までご指導いただいたのが、皆様方で本当に幸せでした。保護者を代表して改めてお礼申し上げます。

2つ目は児童の皆さんに対してです。PTA会長として、駅家北小学校開校に向け、様々な協議を日々重ねてまいりました。正直しんどいと思う時もありましたが、その都度、児童の皆さんの元気と笑顔に救われ、最後までやりきることができました。

3つ目は地域の皆様に対してです。日頃より様々な学校行事を通じて子どもたちにご指導・ご協力をいただきました。本当にありがとうございます。今後も子どもたちが安心して駅家北小学校に通えるよう、ご協力をよろしく願いいたします。

4つ目は教育委員会の皆様に対してです。学校再編の話合いが本格的に始まりだした頃は厳しく議論を交わしました。しかし、皆様方の一生懸命で前向きな姿勢や丁寧な対応を見るうちに、私も考え方を前向きに変えることにしました。新しい学校を開校してからがスタートです。今後も、行政、地域、保護者が協力し、子どもたちが「駅家北小学校に行ってよかった」と胸を張って言える学校をつくっていきましょう。

最後は、服部小学校に対してです。大好きな同級生たちとともに学んだ教室、本が大好きでよく通った図書室、壁にボールをぶつけて遊んだ体育館、たくさんの思い出と共にタイムカプセルを埋めた運動場、全てが大切にかけがえのない思い出です。

服部小学校111年の歴史の中で、全ての卒業生を代表してお礼をお伝えさせていただきます。本当に素敵な思い出をありがとうございます。



思い出DVD鑑賞



記念碑除幕式

閉校記念式典・記念碑除幕式

閉校式の映像は、YouTubeで視聴できます。

視聴はこちら⇒



駅家北小学校と服部公民館で、閉校式～記念碑除幕式の映像を収録したDVDを貸し出します。

お知らせ

編集後記

輝かしい学校の歩みを振り返り、未来へと引き継いでいく、心温まる閉校式になりました。心から感謝申し上げます。これからも、駅家北小学校を応援していただきますよう、お願いいたします。

福山市教育委員会事務局 管理部 学校再編推進室
電話：084-928-1279 / FAX：084-928-1737
E-mail：gakkou-saihen@city.fukuyama.hiroshima.jp

開催概要の詳細はHPに掲載しています。

